



2022年7月29日

各位

会社名 ジェイフロンティア株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 中村 篤弘
(コード番号:2934 東証グロース)
問合せ先 取締役執行役員 管理本部長
小田部 真司
(TEL. 03-6427-4662)

保険業界のデジタル化を支援するフィナンシャル・エージェンシーとの
業務資本提携に関するお知らせ

当社は、2022年7月29日にオンライン診療・服薬指導アプリ「SOKUYAKU」の普及、保険金未払い抑止、オンライン診療を活用した新たな保険商品開発に向け、株式会社フィナンシャル・エージェンシー（以下「FA」）との間で、資本参加を含む業務提携契約を締結いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 業務資本提携の目的

当社は、国民の健康寿命の伸長と、国の社会保障費の削減に貢献すべく、「未病・予防・健康維持」→「疾病」→「未病・予防・健康維持」というヘルスケアサイクルの全ての領域において事業を展開しています。特に、「疾病」段階においては、いつでも・どこでも・誰でも、医師・薬剤師とつながり、適切な薬を受け取ることができる社会の実現をミッションに掲げ、オンライン診療からオンライン服薬指導、処方薬の宅配までをワンストップで提供するサービス「SOKUYAKU」を運営し、医療機関と患者の診療体験のデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進しています。

一方、保険業界のデジタル化を支援するFAは、保険AIコンサルティングシステム「保デジ」及び電話・メール・SNS等対応の最先端コンタクトセンターを運営しています。また、提携保険会社の豊富な保険商品・プランを、自社ブランド及び提携保険会社・保険代理店ブランドにて提供する「保険流通BPO事業」を展開し、のべ約5億人^{※1}にも上る膨大な顧客基盤を有しています。さらに、医療機関・患者向けアプリ、認知症チェックアプリ等のプラットフォームから得たヘルスケアビッグデータを活用・解析して新たな保険商品開発・提供を行う「保険IoT事業」を展開するなど、多彩な保険商品とデジタルの融合により、国民の健

康維持、保険利用の利便性向上に貢献を果たすことを目指しています。

この度、FA との業務資本提携により、FA および FA が提携する保険会社・保険代理店等が有する顧客基盤に「SOKUYAKU」の利用を促し、本サービスの普及・拡大を図ってまいります。また、約 2 億円超^{※2}と言われている保険金の支払い漏れを抑止するために、オンライン診療での診察結果等に応じて、保険金請求が可能な加入保険及び請求方法を周知するリマインド機能、保険金請求をシンプルかつ迅速に実施できる機能を「SOKUYAKU」に実装することを目指します。加えて、オンライン診療を活用した早期治療等により重症化を抑止できた保険加入者が保険料の割引を受けられる保険商品や、「SOKUYAKU」に蓄積されるパーソナルヘルスケアデータの解析により、これまで加入が困難であった方向けの保険商品やリスクに連動した保険商品など、よりパーソナライズされた新たな保険商品の開発を推進していく予定です。

当社と FA は、中長期的かつ戦略的に強固なパートナーシップ関係となる業務資本提携を行い、「SOKUYAKU」の普及・拡大、両社の顧客への付加価値提供ならび企業価値向上に向け、「いつでも・どこでも・誰でも、医師・薬剤師とつながり、適切な薬を受け取ることができる社会の実現」と「安心できる社会保障の提供」の実現を目指してまいります。

※1：FA 社調べ

※2：一般社団法人生命保険協会支払漏れ等の情報について（2021 年 6 月公表分）

<https://www.seiho.or.jp/member/complaint/archive/>

2. 業務資本提携の内容

当社と FA との間で合意している業務資本提携の内容は下記の通りです。

(1) 業務提携の内容

- ① 「SOKUYAKU」の利用者の開拓・促進
- ② 保険分野における新規事業の開発

(2) 資本提携の内容

当社が FA に対して出資を行います。

（今回の出資により、出資比率は発行済株式総数の 0.3%超程度となる予定です）

なお、出資額および諸条件につきましては公表を差し控えさせていただきます。

3. 業務提携の相手先の概要※

(1) 名 称	株式会社フィナンシャル・エージェンシー
(2) 所 在 地	東京都渋谷区恵比寿一丁目 19 番 19 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 齋藤 正秀
(4) 事 業 内 容	保険流通 BPO 事業、保険 IoT 事業、ソリューション事業

(5) 資 本 金	1,276 百万円	
(6) 設 立 年 月 日	2007 年 3 月 2 日	
(7) 大株主及び持株比率	齋藤 正秀 26%、SBI VenturesTwo 株式会社 35%	
(8) 上場会社と当該 会社との間の関 係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

※本件は任意開示であり、開示内容を一部省略しております。

4. 日程

業務資本提携契約締結日 2022 年 7 月 29 日

5. 今後の見通し

本件に伴う業績への影響は軽微なもの見込んでおりますが、中長期的には当社グループの企業価値向上に資するものと考えております。今後、適時開示の必要性が生じた場合には速やかに開示いたします。

以上